

令和元年台風15号対応に関する千葉縣市町村調査
(問1～問8について、別紙の回答様式にて御回答ください。)

最初に台風15号に対する初動対応についてお聞きします。

問1 貴市町村では、いつから台風15号への警戒体制(警戒本部設置等)をとりましたか。

該当する選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい。

1. 9月8日 2. 9月9日 3. 9月10日 4. 警戒体制はとらなかった
5. その他(記入: _____)

問2 貴市町村では、災害対策本部を設置しましたか。設置したのはいつですか。

1. 9月8日 2. 9月9日 3. 9月10日 4. 設置しなかった

問2-1 (問2で1.～3. のいずれかの回答をした場合に回答してください)

災対本部の設置を決めた主なきっかけは何でしたか。

1. 気象台からの台風進路等の情報 2. 被害の発生 3. その他(記入: _____)

問3 台風15号接近時に住民に対して、避難準備・高齢者等避難開始情報や避難勧告・指示を発令しましたか。発令した場合、選択肢の番号を記入し、発令した日時を記入して下さい。複数回発令した場合は、最初に発令した日時をお答えください。

1. 避難準備・高齢者等避難開始情報: 9月□日□□時□□分
2. 避難勧告: 9月□日□□時□□分
3. 避難指示を発令: 9月□日□□時□□分

問3-1 (問3で避難準備、避難勧告、避難指示のいずれかを発令した場合にお答えください)

住民への情報伝達はどのような手段を用いて行いましたか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 防災行政無線(屋外スピーカー) 2. 防災行政無線(戸別受信機)
3. 防災(登録制)メール 4. 緊急速報メール(エリアメール) 5. CATV
6. コミュニティFM 7. L-Alert 8. HP 9. sns(ツイッター等)
10. IP告知端末・有線放送 11. 広報車(消防車を含む) 12. 自治会・自主防災組織
13. その他(具体的に: _____)

問4 台風15号のとき、避難所を開設しましたか(自主避難所を除く)。

1. 開設した 2. 開設しなかった

問4-1 (問4で1.と回答した場合に回答してください)

避難所は、いつ、何箇所開設し、職員を何人派遣しましたか。

- (1) 最初に避難所を開設した日：1.9月8日 2.9月9日 3.9月10日以降
- (2) ピーク時の避難所開設数：□□箇所
- (3) ピーク時の避難所への職員派遣人数：□□人

次に、市町村庁舎における停電発生状況や自家発電設備の稼働等についてお聞きします。

問5 貴市町村の庁舎において、停電(自家発電に切り替わるまでの一時的な停電を除く)は発生しましたか。該当する番号を記入してください。

1. 停電が発生し、自家発電も使用できなかった
2. 停電が発生したが、自家発電に切り替わり、電気は確保できた
3. 停電は発生していない

問5-1 (問5で2.と回答した場合に回答してください)

自家発電は実際何時間稼働しましたか。また給油なしでの稼働時間は何時間ですか。

- (1) 実際の稼働時間：□□□時間
- (2) 燃料満タン時の連続稼働時間：□□□時間
- (3) 自家発電設備でカバーできた場所はどこですか。

当てはまる番号を全て記入して下さい。

1. 災対本部設置場所の照明
 2. 災対本部設置場所の通信機器
 3. 災対本部設置場所のパソコン等
 4. 災対本部設置場所以外の執務場所の照明
 5. 災対本部設置場所以外の通信機器
 6. 災対本部設置場所以外のパソコン等
 7. その他(具体的に：)
- (4) 自家発電設備に関連して以下のような問題はありましたか。該当する番号を全て記入して下さい。
1. バッテリー切れによる停電の発生
 2. 燃料切れによる停電の発生
 3. 自家発電設備の故障による停電の発生
 4. その他(具体的に：)
 5. 上記1～4のような問題はなかった。
- (5) ((4)で1～4と回答をした場合のみ回答してください)

自家発電設備において停電が発生した場合、復旧にどれほど時間を要しましたか。

自家発電設備の復旧に要した時間 (□□□時間)

次に県と市町村、市町村と支所等、市町村と住民との連絡(通信)手段についてお聞きします。

問6 9月9日～9月11日にかけて貴市町村庁舎と県本庁(災対本部等)の間の通信状況についてお聞きします。以下に挙げた通信手段の使用可能状況を教えてください。

(1) 固定電話

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明

(2) 携帯電話

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明

(3) 衛星携帯電話

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明
5. 保有せず

(4) 県防災情報システム

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明
5. 使用しなかった

(5) 県防災行政無線

(県防災行政無線には地上系と衛星系がありますが、区別して把握していますか。)

1. 区別していない 2. 区別している

(1. 区別していない場合)

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった
4. 不明 5. 使用しなかった

(2. 区別している場合)

○地上系

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった
4. 不明 5. 使用しなかった

○衛星系

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった
4. 不明 5. 使用しなかった

問6-1 問6(1)～(5)の通信手段の全てが使えなくなった時期はありましたか。

1. あり(可能であれば、その具体的な時期・時間帯を記入してください)

(9月 日 時頃～ 日 時頃)

2. なし 3. 不明

問6-2 (問6-1で「2. なし」又は「3. 不明」と回答した場合にお答えください)

9月9日～9月11日にかけて貴市町村庁舎と県本庁(災对本部等)の間の通信手段として最も多く使用したのは、どれですか。ひとつだけ回答してください。

1. 固定電話
2. 携帯電話
3. 衛星携帯電話
4. 県防災行政無線
5. 県防災情報システム
6. その他(具体的に：)

問6-3 (問6-1で「2. なし」又は「3. 不明」と回答した場合にお答えください)

活用されなかった通信手段は、どれですか。該当する番号を全て記入して下さい。またその理由も記入して下さい。

- (例) ・相手がでなかった ・話の途中で途切れてしまった
・使い方や電話番号がわからなかった ・他の対応に追われ使う余裕がなかった
・輻輳ふくそうしてつながりにくかった

- (1) 固定電話 (理由：)
- (2) 携帯電話 (理由：)
- (3) 衛星携帯電話 (理由：)
- (4) 県防災行政無線 (理由：)
- (5) 県防災情報システム (理由：)

問6-4 (問6で県防災行政無線が、「2.一部(一時)使用できなかつた」又は「3.ずっと使用できなかつた」と回答した場合に回答してください)

「一部(一時)使用できなかつた」又は「ずっと使用できなかつた」理由は何ですか。該当する番号を全て記入して下さい。

1. 停電(非常用電源も使えなかつた)
2. 衛星アンテナが傾いた
3. 地上回線が切断された
4. その他(具体的に：)

問6-5 (問6で県防災情報システムが、「2.一部(一時)使用できなかつた」又は「3.ずっと使用できなかつた」と回答した場合に回答してください)

「一部(一時)使用できなかつた」又は「ずっと使用できなかつた」理由は何ですか。該当する番号を全て記入して下さい。

1. 停電(非常用電源も使えなかつた)
2. 衛星アンテナが傾いた
3. 地上回線が切断された
4. その他(具体的に：)

問6-5-1 県防災情報システムに関して、操作が煩雑、定性的被害の報告がしにくい等のご意見があれば、記入して下さい。

問7 9月9日～9月11日にかけて貴市町村庁舎と支所、消防庁舎の間の通信状況についてお聞きします。以下に挙げた通信手段の使用可能状況を教えてください。

(1) 固定電話

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明

(2) 携帯電話

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明

(3) 衛星携帯電話

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明
5. 保有せず

(4) 市町村防災行政無線

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明
5. 使用しなかった

(5) その他の通信手段

1. 支障なし 2. 一部(一時)使用できなかった 3. ずっと使用できなかった 4. 不明
5. 使用しなかった

問7-1 問7(1)～(5)の通信手段の全てが使えなくなった時期はありましたか。

1. あり (可能であれば、その具体的な時期・時間帯を記入してください)
(9月 日 時頃～ 日 時頃)
2. なし 3. 不明

問7-2 (問7-1で「2. なし」又は「3. 不明」と回答した場合にお答えください)

台風15号通過直後(9月9日から9月11日にかけて)、貴市町村内(本庁舎一支所間、本庁舎一消防庁舎間等)の主たる連絡手段として何を使用しましたか。

最も多く使った通信手段をひとつだけ回答してください。

1. 固定電話 2. 携帯電話 3. 衛星携帯電話 4. 市町村防災行政無線
5. その他(具体的に：)

問7-3 (問7-1で「2. なし」又は「3. 不明」と回答した場合にお答えください)
 活用されなかった通信手段は、どれですか。該当する番号全て記入して下さい。またその理由も御記入ください。

- (例) ・相手がでなかった
 ・話の途中で途切れてしまった
 ・使い方や電話番号がわからなかった
 ・他の対応に追われ使う余裕がなかった
 ・^{ふくそう}輻輳してつながりにくかった

- (1) 固定電話 (理由:) (2) 携帯電話 (理由:)
 (3) 衛星携帯電話 (理由:) (4) 市町村防災行政無線 (理由:)
 (5) その他 (理由:)

問8 台風15号通過直後の住民からの通報や要請等の連絡手段は、どの通信手段が最も多かったでしょうか。当てはまる通信手段をひとつだけ回答して下さい。

1. 固定電話 2. 携帯電話 3. 駆け込み 4. その他 (具体的に:)

問8-1 9月9日から9月11日にかけて、

- (1) 市町村防災行政無線 (同報系) が使用できなかった地域がありましたか、
 (2) 原因と範囲、
 (3) その場合の住民への代替伝達手段、
 (4) スピーカー (屋外拡声子局) の状況 (例: バッテリーが切れた。〇〇が原因で故障した。) などの状況をお答えください。

(1) 防災行政無線が使用できなかった地域 1. 有 2. 無

(2) (使用できなかった地域がある場合) 原因と範囲

・考えられる原因 ()

・使用不能地域の (人口) 規模

1. 自治体全域～9割 2. 8割～7割 3. 6割～5割
 4. 4割～3割 5. 2割～1割 6. 1割未満

(3) 使用できなかった地域がある場合) 代替伝達手段

1. 防災(登録制)メール 2. CATV 3. コミュニティFM
 4. L-Alert 5. HP 6. sns (ツイッター等)
 7. 電話、FAX 8. 回覧・掲示等の紙媒体
 9. 消防団 10. 民生委員 11. 広報車(消防車を含む)
 12. 自治会・自主防災組織
 13. その他 (具体的に:)

(4) スピーカー (屋外拡声子局) の状況 ()

最初に、貴市町村による被害情報の収集と県への報告についてお聞きします。

問9 管内の住家被害の情報をどのようにして収集しましたか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 職員を各地域に派遣
2. 消防団に依頼した
3. 自治会(町内会や自主防災会を含む)に依頼
4. その他(記入：)

問9-1 住家被害の情報を収集するためにどのような手段を使いましたか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 固定電話
2. 携帯電話
3. 衛星携帯電話
4. 市町村防災行政無線
5. 市町村防災行政無線以外の無線機
6. 駆け込み
7. その他(具体的に：)

問9-2 (問9で1. と回答した場合にお答えください)

派遣した職員の数は何人くらいですか。人数を記入して下さい。

派遣した職員は、□□□人くらい

問10 管内の道路被害の状況をどのようにして調べましたか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 職員を方面別に分けて調査→派遣した職員数は〇〇人
2. 消防団に依頼した
3. 自治会(町内会や自主防災会を含む)に依頼した
4. その他(記入：)

問10-1 (問10で1. と回答した場合にお答えください)

派遣した職員の数は何人くらいですか。人数を記入して下さい。

派遣した職員は、□□□人くらい

問11 管内の所管施設被害をどのように調べましたか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 職員を派遣して調査
2. 職員が電話等を使って調査
3. その他(記入：)

問12 貴市町村が管内の被害の概要を把握できたのはいつ頃ですか。

選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい。

1. 9月9日
2. 9月10日
3. 9月11日
4. 9月12日
5. 9月13日
6. 9月14日以降(記入：9月〇〇日頃)
7. 不明

問13 貴市町村では、被害の概要を把握する上で障害になったことはありますか。以下の
中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 通信回線の障害や復旧の遅れ | 2. 道路の不通や障害の発生 |
| 3. 被災地域が広がったこと | 4. 管轄地域が広がったこと |
| 5. 被害調査職員の不足 | 6. 停電の長期化 |
| 7. 倒木が多かったこと | 8. その他(記入：) |

次に貴市町村における千葉県への被害状況に関する報告についてお聞きします。

問14 貴市町村が最初に千葉県に報告したのは、いつですか

1. 9月9日 2. 9月10日 3. 9月11日 4. 9月12日以降 5. 不明

問14-1 県に報告した最初の被害情報の内容は、どのようなものでしたか。
その内容を具体的に御記入ください。

問15 県への2回目の報告はいつですか。

1. 9月9日 2. 9月10日 3. 9月11日 4. 9月12日以降 5. 不明

問15-1 2回目に県に報告した被害情報の内容は、どのようなものでしたか。
その内容を具体的に御記入ください。

問16 貴市町村が千葉県に被害状況の報告等を行う上で障害になったことはありますか。

以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 担当職員が住民対応等に追われ、報告等を行う余裕がなかった
2. 報告等をしようと思っても通信がうまくつながらなかった
3. 県への報告等を行うこと以外に急ぐ業務が山積し、手が回らなかった
4. その他(具体的に：)

問17 貴市町村が県に被害状況を知らせる方法に関して改善が必要と感じたことがありますか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 防災情報システムのフォーマットを被害規模など詳細がわからない場合でも入力しやすい形に変更
2. 被災市町村職員が入力するのではなく、県職員が来て自ら入力する方式に変更
3. 県職員が電話等で被災市町村職員から聞き取り、入力する方式に変更
4. 通信手段の一層の強靱化
5. その他(具体的に：)

問18 以下に、今後、災害時の被害調査に関して千葉県が市町村支援として行えそうなことを挙げました。この中で、貴市町村が望ましいとお考えになるものを全て選び、番号を記入して下さい。

1. 早い段階でヘリコプターや航空機を飛ばし、その映像を市町村に提供
2. 県職員を早い段階で市町村に派遣し、被害調査を支援する
3. その他(記入：)

次に、千葉県による市町村連絡員(リエゾン)の派遣についてお聞きします。

問19 台風15号来襲後、貴市町村に千葉県の市町村連絡員(リエゾン)が最初に到着したのはいつですか。選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい。

1. 9月12日
2. 9月13日
3. 9月14日
4. 9月15日
5. 9月16日以降
6. 来ていない

問20 市町村連絡員(リエゾン)が貴市町村で行った業務のうち、評価できることや問題と感じたことはありますか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 県の対応について情報共有ができた
2. 県が保有する備蓄物資や資機材の情報共有ができた
3. 県への報告を担ってくれたので助かった
4. 市町村連絡員(リエゾン)の派遣時期が遅い
5. 市町村連絡員(リエゾン)は情報を求めるばかりで、被災市町村が必要とする情報を提供してくれなかった
6. 市町村連絡員(リエゾン)が来て、被災市町村の業務がかえって増えてしまった
7. その他(記入：)

問21 被災市町村が市町村連絡員(リエゾン)に期待する業務は何でしょうか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 県の対応に関する情報提供
2. 県が保有する、利用可能な支援物資や資機材の情報提供
3. 市町村が必要とする救援物資の把握(推定)
4. 市町村が必要とする派遣職員の職種(専門)と人数の把握(推定)
5. その他(記入 :)

問22 以下に、今後、市町村連絡員(リエゾン)について、千葉県が取り組むべき対策を挙げました。このうち貴市町村が望ましいと考える対策の番号を全て記入して下さい。

1. 市町村連絡員(リエゾン)派遣時期を可能な限り早くする
2. 市町村連絡員(リエゾン)が支援業務をしっかりと行えるように事前研修や訓練を充実させる
3. 市町村連絡員(リエゾン)を事前に指名し、訓練時等に市町村担当職員と顔合わせをしておく
4. 市町村連絡員(リエゾン)は派遣市町村もしくは近くに居住している県職員を事前に指名する
5. その他(記入 :)

問23 貴市町村は、県の市町村連絡員(リエゾン)としてどのような職員が適切であると考えますか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

- (1) 出身及び経験 1. 地元出身者 2. 市町村出向経験者 3. 出先機関経験者
 4. 防災経験者 5. その他(具体的に :)
- (2) 職種 1. 事務職 2. 専門職(職種)
- (3) 職位 1. 管理職 2. 若手職員

問24 県の市町村連絡員(リエゾン)について何かご意見等があれば、御記入ください。

次に、支援物資の調達・配送等についてお聞きします。

問25 貴市町村で最終的に住民等に配布した支援物資を教えてください。

以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. ブルー(防水)シート
2. 食料
3. 飲料水(ペットボトル2リットル換算)
4. 給水車による提供
5. 非常用発電機(小型=発発クラス)
6. 電源車
7. その他(具体的に：)
8. 支援物資を受けてない

問26 (問25で1.~7.の回答をした場合に回答して下さい)

貴市町村から行った支援物資の要請先を教えてください。

以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 国
2. 千葉県以外の都道府県
3. 千葉県市長会・町村会
4. 千葉県内の市町村
5. 千葉県外の区市町村
6. 民間団体
7. その他(具体的に：)

問27 貴市町村で住民等からの支援物資の要請のうち特に対応に苦慮したものは何ですか。

最も苦慮したものを選び、その番号を記入して下さい。

1. ブルー(防水)シート
2. 飲料水
3. 非常電源
4. 燃料(ガソリン等)
5. その他(具体的に：)

問28 千葉県による支援物資の対応については、以下のようなことがありましたか。

以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 支援物資を要請しても、なかなか届かなかった→特にどの支援物資か()
2. 支援物資を県の備蓄倉庫等まで取りに行く必要があった
3. 支援物資を要請したが、断られたことがあった
4. 千葉県が備蓄している支援物資の種類や量、備蓄場所等の情報がなく、県への要請がしにくかった
5. その他(具体的に：)

問28-1 (問28で2と回答した場合に回答して下さい。)

- ・支援物資は、どこに取りに行きましたか()
- ・県とのやり取りの経緯はどうでしたか()

問29 千葉県の支援物資について、今後、どのような改善すべきだと思いますか。

以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 県が保有している支援物資のリストを市町村に事前配布
2. 支援物資を迅速に被災市町村に届けるため災害時の車両確保対策を強化
3. 支援物資の調達や輸送に関して、国や九都県市等との連携を強化
4. その他(具体的に：)

問30 千葉県地域防災計画では、「県からの救援物資の供給支援は、被災市町村からの具体的な要請に基づいて行うことを原則とする」(プル型)とされています。

また、「壊滅的な被害を受けたことにより行政機能が低下し、物資の支援要請を行う余力がないと推測される市町村に対しては、要請を待たずに、需要を推計の上、必要最低限の水、食料、生活必需物資等を送り込む『プッシュ型』による供給を行う」とされています。この点について、貴市町村では、どのようにお考えでしょうか。

選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい。

1. 現状のままでよい
2. プッシュ型を基本にすべき
3. 市町村連絡員(リエゾン)をできる限り早く市町村災対本部に派遣し市町村のニーズを把握し、これに基づき県が物資支援を行うべき
4. その他(具体的に：)

問31 県からの備蓄物資の供給について、運送事業者による貴市町村への搬送ができない場合、貴市町村では、どのような対応が可能ですか。

選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい。

1. 地域振興事務所までなら取りに行ける
2. 地域振興事務所以外の備蓄場所まで取りに行ける
3. 取りに行くことはできない

問32 備蓄物資や物資輸送についての課題・意見について、御記入ください。

次に、人的支援(住家被害調査や罹災証明発行業務等のための職員派遣)についてお聞きします。

問33 住家被害調査や罹災証明発行等の業務のための国や自治体からの応援職員は、ピーク時に何人くらいいましたか。

応援職員数は、ピーク時に ○○○人くらいいた
このうち県からの応援職員は、○○○人くらいいた

問34 県からの応援職員は、どの程度役に立ちましたか。

選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい

1. 非常に役に立った
2. ある程度役に立った
3. あまり役に立たなかった
4. 全く役に立たなかった。5.その他(具体的に：)

問35 県からの応援職員をめぐる課題についてお伺いします。以下に挙げたようなことはありましたか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 最初、業務に慣れていないため、手間取っていた
2. 地理に疎いため市町村の職員と一緒にないと、業務ができなかった
3. 業務に慣れたと思ったら交代するので、引継ぎや説明の手間が余計にかかった
4. 指示命令系統が違うので、対応に苦慮した
5. 応援職員の派遣が遅かった
6. 派遣を受けた応援職員の数が不足した
7. その他(具体的に：)

問35-1 (問35で6と回答した場合にお答えください。)どのような職種の応援職員が不足していましたか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 保健・衛生
2. 技術職(農林水産系)
3. 技術職(土木系)

問36 今後、県からの応援職員について、県はどのような取り組みをすべきだと思いますか。以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 応援職員の事前指名
2. 応援職員への専門研修(住家被害調査や罹災証明発行、避難所運営等)
3. 応援職員への実践的訓練
4. 市町村職員と応援職員との合同訓練
5. その他(具体的に：)

問37 以下に台風15号のときに県が行った対応を挙げました。貴市町村は、これらの対応をどう評価しますか。

- (1) 県内市町村の応援調整
 1. 適切 2. まあ適切 3. 多少問題あり 4. 問題あり
- (2) 給水車に関する対応
 1. 適切 2. まあ適切 3. 多少問題あり 4. 問題あり
- (3) 自衛隊派遣要請
 1. 適切 2. まあ適切 3. 多少問題あり 4. 問題あり
- (4) 医療機関、社会福祉施設、福祉避難所への対応
 1. 適切 2. まあ適切 3. 多少問題あり 4. 問題あり

問37-1 問37で3又は4の回答した場合に、具体的な問題点等を御記入ください。

問38 「被災市区町村応援職員確保システム」の「総括支援チーム」、「対口支援」の派遣を要請することについて貴市町村ではどのように対応しましたか。

選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい。

1. 自らの判断で派遣を要請した
2. 県、国等からの案内を受けて派遣を要請した
3. 応援職員が必要だったが、要請しなかった
4. 応援職員は必要ではなかったため、要請しなかった
5. その他(記入：)

問38-1 (問38で3.と回答した場合にお答えください) 派遣を要請しなかった理由について、以下の中から該当するもの全ての番号を記入して下さい。

1. 制度を知らなかった
2. 受援計画を策定していなかった
3. 派遣職員の費用負担が問題になった
4. その他(具体的に：)

問38-2 (問38で1～3を回答した場合にお答えください) 「被災市区町村応援職員確保システム」について、貴市町村の首長まで十分理解されていたでしょうか。選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい

1. 十分理解していた
2. ある程度は知っていた
3. 制度名程度は知っていた
4. 知らなかった
5. 職員派遣について担当部局で判断した
6. その他(具体的に：)

問39 「被災市区町村応援職員確保システム」について何かご意見等があれば、御記入ください。

問40 貴市町村において、今回の一連の災害対応について検証のスケジュールはどのようになっていますか。選択肢の番号のうち、ひとつだけ回答して下さい

1. 既に検証を実施済み
2. 現在、検証作業中
3. 年度内に着手する予定
4. 年度が改まってから着手する予定
5. 検証を行う予定なし

問41 県への要望や何かお気付きの点がありましたら、御記入ください。